

募集 第3回企画展「写真で見るいわきの年中行事展」の展示品

暮らしの伝承郷 ☎29-2230
info@denshogo.jp

市内の祭り、正月やお盆の行事などを撮影した写真、または写真の題材となった行事の関連資料など

任意の様式に住所・氏名・電話番号、写真や資料の説明を記入し、写真（L版からA4版のプリント）などを添えて、〒970-8043 鹿島町下矢田字散野14-16 暮らしの伝承郷へ（直接持参・可）

12月28日(水)消印有効
※メールでの応募の場合、写真のデータ容量は5MBまで。



パソコン講座の受講者

コンピュータ・カレッジ
☎56・0711
FAX 56・0751
info@iwaki-cc.ac.jp

①写真の加工・合成
②親子でプログラミング
③iPad・iPhone講座
④8月9日(火)
⑤9時～16時
⑥産業創造館
⑦30人
⑧20人
⑨応募多数の場合は抽選

リサイクル教室の参加者

クリンピーの家
☎56・3651

①牛乳パックで紙すき
②空き瓶でサンドブラスト
③ニードルフェルトで人形作り
④布ぞうり作り
⑤8月26日(金)
⑥10時～正午
⑦9時

募集 料理教室の参加者

保健所地域保健課健康増進係
☎27-8594 FAX 27-8607
hokenjo-chiikihoken@city.iwaki.fukushima.jp

いわきっ子・いきいき健やか食育教室（学童期）
7月30日(土) 13時30分～15時30分
だしのお宝に触れて五味五感を体験、鍋で炊飯
小学生と保護者/20組（応募多数の場合は抽選）
7月22日(金)

塩分コントロール作戦！適塩料理講座
8月5日(金) 9時～正午
減塩の仕方や調理方法、家庭の味噌汁の塩分濃度測定（希望者は持参）/市内に居住している方
40人（応募多数の場合は抽選）
7月27日(水)

案内（共通）
総合保健福祉センター
電話・FAXで、参加者の氏名・年齢・電話番号を同課へ



時正午 ③9時30分
④9時30分～14時
⑤8組 ⑥8人
⑦16人（いずれも応募多数の場合は抽選）
7月20日(水)までに同施設窓口か☎で

住まいと暮らしの再建相談会

ふるさと再生課被災者支援グループ
☎22・7437

7月23日(土)、8月6日(土)
10時～16時30分
市文化センター



相談

震災により家屋被害などを受けた市民の方
事前に同課へ☎で

住まいの復興給付金申請相談会

住まいの復興給付金事務局コールセンター ☎120・250・460
①市役所本庁舎1階7月22日(金) ②市文化センター7月23日(土)
③8時30分～17時15分
④10時～16時30分
※事前の申し込みは不要。

労使困りごと相談窓口

福島県労働委員会事務局
☎024・521・7594



賃金や退職、人間関係など、職場での困り事について、相談をお受けします。電話相談のほか、面談での相談も行っていますので、詳しくは、同事務局へお問い合わせください。

募集 市社会福祉審議会委員

こどもみらい課企画係 ☎22-7483
FAX 22-7029
kodomomirai@city.iwaki.fukushima.jp

子どもや子育てに対する支援策などについて審議する、同審議会の委員を募集します。

本年7月1日現在、満20歳以上の市内居住者で、子ども・子育て支援策などに関心があり、平日の日中に開催する会議に出席できる方

本年9月から平成31年8月まで（3年間）
2人（書類審査により選考）

同課、各支所・市民サービスセンター・地区保健福祉センターに備え付けの申込書に必要事項を記入し「私の考えるいわき市の子ども・子育て支援について」を800字程度にまとめ、〒970-8686 こどもみらい課へ（直接持参・可）
8月1日(月)消印有効
※申込書は市ホームページからも入手できます。

フラワーセンター 各種教室の受講者など

☎22・5667

①イメージフラワー作り
②藍の生葉染め
③ブルーの生葉染め
④ブルーの生葉染め
⑤コケ玉作り
⑥ガラス絵
8月27日(土) ⑦8月28日(日)
教室 ⑧8月28日(日)
⑨10時～正午
⑩10時～正午（1回目）、⑪15時30分～17時30分（2回目）

市制施行50周年記念事業「アリオス・バレエシアター2016ワークショップ」の参加者を募集

アリオスチケットセンター ☎22-5800
11月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日)、12月3日(土)・4日(日)、来年1月7日(土)～9日(月)・14日(土)・15日(日)、2月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)・18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)、3月2日(木)～5日(日)（全23回）

対下村由理恵など/小学生以上
40人（応募多数の場合は抽選）

料3,000円（衣装代別途）
期7月16日(土)～10月10日(月)

※申込方法など、詳しくは同センターへ。



7月は社会を明るくする運動の強調月間です

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生への理解を深め、明るい社会を築きましょう

生涯学習プラザ 市民講座の受講者

☎37・8888
FAX 22・5555
info@sigp.jp

①科学実験講座 8月10日・17日の水曜日（全2回）
②健康体力づくり講座

座 8月19日・26日、9月2日・9日・16日の金曜日（全5回）
③ワード入門講座 8月20日・27日、9月3日・10日の土曜日（全4回）
④親子でペアバグ作り 8月28日(日)
⑤10時～11時30分
⑥18時45分～20時15分
⑦②

⑧10時～正午 ⑨10時～12時30分
⑩小学生1年生から3年生
⑪お子さんと保護者
⑫15人 ⑬20人 ⑭30人
⑮12組（いずれも応募多数の場合は抽選）
⑯無料（⑰⑱⑲は教材費別途）
⑳ハガキに講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒970-8002 6 平字一丁目1 生涯学習プラザへ（窓口・可）
7月20日(水)必着

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

不動産表示登記
無料相談会

福島県土地家屋調査士会
いわき支部
☎23・0811
7月31日(日) 10時～16時
所産業創造館
内土地の境界や、不動産表
示に関する事



保健

「0157」に注意を
なご

保健所地域保健課感染症
対策係 ☎27・8595
「0157」に注意を
腸管出血性大腸菌「O157」感染症が増加する季節です。十分な手洗いを実施するほか、食品の取り扱いや調理方法に注意し、予防に心掛けましょう。
○蚊に刺されて感染するジ
力熱などに注意を
ジカ熱やデング熱は、蚊に刺されることで起こる感染症の一つです。屋外では肌の露出を避け、虫よけ剤

飼い犬のしつけ方教室
参加者を募集

保健所生活衛生課動物愛
護係 ☎27・8592
hokenjo-seikatsusei@city.iwaki.fukushima.jp
①学科講習Ⅱ 8月25日(木) 13時30分～16時
②実技講習Ⅱ 9月1日(木) 13時30分～15時30分
所総合保健福祉センター
①Ⅱ50人 ②Ⅱ学科講習を受講し、4カ月齢以上の犬を連れて参加できる10家族(応募多数の場合は抽選)

を使用するなど、蚊に刺されないよう注意しましょう。
○梅毒は早期の治療で治ります
梅毒は、感染している人との性的な接触などで発症する感染症の一つで、近年感染者が増加しています。早期の治療で治りますので、異常を感じたら男性は泌尿器科、女性は婦人科を早めに受診しましょう。また、相談もお受けしていますので、詳しくは同課へお問い合わせください。



伏せの練習

甲ハガキに講習名、住所・氏名・年齢・電話番号、実技講習の希望者は、犬の種類・名前・生年月日、狂犬病予防法に基づく登録番号と注射済票番号を記入し、〒973-18408 内郷高坂町四方木田19-1 保健所生活衛生課へ(封可)
期8月1日(月)必着

心の健康相談

保健所地域保健課精神保健係
☎27-8557
日①総合保健福祉センター=7月19日(火)、8月2日(火) ②錦公民館=8月9日(火)
時13時15分～16時30分
申事前に☎か窓口で



7月28日は日本肝炎デー・世界肝炎デーです

保健所地域保健課感染症対策係
☎27-8595

○肝炎ウイルス検査

肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、この機会に検査を受けましょう。

日毎週月曜日 9時～11時30分

所総合保健福祉センター

申事前に☎か窓口で

※医療保険に加入し、検査をする機会のある方は除きます。

○説明会・個別相談会

日7月30日(土) 13時30分～16時

所労働福祉会館

問全国B型肝炎訴訟新潟事務所(☎025-223-1130)

7/24(日) いわき献血夏の陣を開催

保健所総務課医事薬事係 ☎27-8590

7月24日(日)の「いわき市民献血の日」に合わせて、街頭献血キャンペーン「いわき献血夏の陣」を開催します。

輸血に必要な血液は長期間の保存ができません。十分な血液を確保するためには、継続的な献血が不可欠ですので、協力をお願いします。



所①=イオンいわき店 ②=いわきニュータウンセンタービル

時①=9時30分～16時30分 ②=10時～11時30分、13時～17時

※②の会場では400ml献血のみ受け付け。

おわびと訂正 広報いわき6月号21ページ「市民プールを公開」で、いわき市民プールの料金を一般は310円、小学・中学・高校・高専生は150円と記載しましたが、正しくは、一般は320円、小学・中学・高校・高専生は160円でした。おわびして訂正します。

いわきの五十年を振り返る

内郷駅

内郷駅(昭和三十一年十月以前は「綴駅」)は、鉄道貨物が物流の中心だった時代を象徴するような駅



駅構内に並ぶ貨車【昭和30(1955)年ごろ】

でした。内郷駅からは、好間町や内郷宮町などにあった炭鉱へ専用鉄道が四本も敷かれ、石炭運搬の蒸気機関車によって、採掘された石炭を載せた貨車が駅に集

められました。こうして、駅構内には何本もの引き込み線が敷かれ、集められた貨車が所狭しと並んでいる状況で、出発を待つ風景を日常的に見るこ

いわき市は本年十月に、市制施行五十周年を迎えます。本市のこれまでの歩みを、市内各所の過去と現在の写真を比較し、エピソードを交えながら振り返ります。

とができました。

石炭を中心とした貨物の増加により、貨物を取り扱う駅として、全国一になることもたびたびありました。しかし、昭和三十年代、熱エネルギー源が石炭から石油へ転換し、石炭が使われなくなると、炭鉱の閉山が相次ぎ、やがて駅での貨物の取り扱いが廃止されました。

引き込み線が取り払われた空き地は、現在は住宅地として分譲され、かつての活況は、写真でしか確認することができません。(いわき地域学会 小宅幸一)

※いわき市内の昔の写真をお持ちで、提供いただけの方は、ふるさと発信課(☎22・7503)までご連絡ください。

6月20日(月)の市役所本庁舎、各支所・市民サービスセンターでの放射線量測定値

庁舎・支所	平(本庁)	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉	遠野	小川	好間	三和	田人	川前	久浜・久
地上1m	0.089	0.035	0.041	0.054	0.042	0.052	0.050	0.055	0.052	0.073	0.063	0.063	0.058

測定時刻：11時
単位：マイクロシーベルト/時
出典：原子力規制委員会ホームページより
モニタリングポストは、マイクログレイ/時で測定されていますが、本表では1マイクログレイ/時=1マイクロシーベルト/時と換算して表示しています。

※過去における測定値、平成22年度の市内の状況については、0.04～0.07マイクロシーベルト/時で推移していました。(福島県ホームページより)

水道水の放射性物質の測定結果 水道局では、市内全12浄水場の水道水を週3回(法田第一ポンプ場・旅人浄水場・上遠野浄水場は週1回)検査しています。現在の検査結果は、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、全て不検出(1ベクレル/kg未満)であり、安心して飲んでいただけます。

放射線に関する問い合わせ窓口(県設置窓口) ☎0120-988-359 平日：8時30分～18時15分 土日祝：8時30分～正午